

クラス道徳

「いちばん高い値段の絵」

あらすじ

画家のミレーとルソーは友人で互いの絵の才能を認め合っていた。ルソーはさほど裕福ではなかったが、すでにパリで認められ有名になっていた。一方のミレーは、ひどい貧乏暮らしでその日のパンが買えないこともあるくらいだった。そんなミレーの困窮を見かねたルソーは、他人から頼まれたとウソをついて、ミレーの絵「接ぎ木をする農夫」を高額で買い取る。そのお金で、ミレーは乗り切ることができ、のちに世界の名画と言われる作品を残す画家となっていく。

後年、体をこわしたルソーの見舞いに彼の自宅を訪れたミレーが、壁に飾ってあるその時の絵「接ぎ木をする農夫」を見つける。本当のことを知ったミレーはルソーの手を握り涙する。



本当のことを知ったミレーが
流した涙の理由とは？



いえる！！

- 自分の好きな人が苦しんでいるとわかっているし、見捨てられない気持ちがあるから。
- ミレーのことを思って、ミレーの絵を買って、ミレーを助けたから。
- ミレーのことを思ってもあるし、ルソー自身がミレーの絵を理解していたから。

いえない！！

- 友情の限度を超えていると思う。
- 友情ではなく、ただの優しさ？と思う。
- 友情にしては、やりすぎ
- 友情とは別のものになってる気がする。
- お金で友情はあらかわせないと思う。
- お金だけで終わらせるのは友情ではないと思う。

ルソーがしたことは、

「友情」と言えるだろうか？

『友情は成長の遅い植物である。』

それが友情という名に値する以前に、

それは幾度か困難の打撃を受けて耐えなければならぬ。』

ジョージ・ワシントン

＜みんなの感想＞

- この絵に値段がつけられないのは、値段がつけられないほどの想いが込められているからだと思う。ウソについて、この絵を買ったルソーは値段以上の想いがあったと思うし、そんな想いで買われた絵に値段をつけるのは違うと思ったのではないだろうか？（Sくん）
- 友達で大切だと思うことは、相手のことを考えてどうしたらその人は喜んでくれるのかというのを考えることだと思います。相手を大切にこそ、自分のことも大切にできると思ったからです。だから、相手のためなら、今回のようなウソはついてもいいと思いました。（Iさん）
- ミレーはかなり貧乏だったけど、そんな彼を死ぬまで支えたルソーはとても素晴らしい人だと思いました。（Hくん）
- 2人の助け合いや本当のことを知ったミレーのうれしさや感動に値段はつけられないし、2人の世界をそのまま残しておこうということなんだと思う。（Hさん）
- 自分のことよりも人のことを優先できる気持ちって素敵だなと思いました。私もそんなふうになんことを優先できる大人になりたいと思った。（Tさん）
- 僕が友情で大切にしたいことは信頼と助け合い、お互いに何でも言えるかを大切にしています。仲がいいだけが友情じゃないと思います。お互いに何でも言い合えるのが友情だと思います。僕は信頼、助け合い、お互いに何でも言い合える。これがあってこそ「本当」の友情だと思います。（Nくん）
- いちばん高い値段の絵を読んで思ったことは、友情は大切だと思うし、友情がなければ絵を買わなかったと思う。友情で大切なことは信頼だと思う。お互いに信頼し合って友情は生まれると思ったから。（Iくん）
- この値段がつけられないっていうのは二人の強い友情のものではないかと思いました。この二人の友情は絶対にお金では買えるものではないし、最も値段が高いと思う。（Tくん）
- 文章の最後に「ルソーが買った値段がいちばん高いのだといえるのではないだろうか。」とある。これは数字上では価値がつけられなくても、それを上回る不可視的な価値、つまり「友情」なんだと思う。それを世間が認めた結果、今も価値がついていないんだと考える。（Kくん）
- お金で本当の友情は買えないから、ある意味で一番値段が高い絵なのかなと思いました。（Mさん）
- 今日の授業で思ったことは、ルソーはもし絵を買ってなくても何かしらして、ミレーの絵を有名にしたと思う。（Oくん）
- 一番高いっていうのは、お金じゃなくてもミレーから見たルソーの気持ちだと思う。良き理解者がいてくれることは幸せだった。（Eさん）
- 今日の授業で、私は最後に「いちばん高いのだといえるのではないだろうか。」って書いてあるところに注目してて、絵自体はそんな高いものではないかもしれないけど、絵からつながれた想いや感情や友情いろんなことがつまっている絵だからかなと思いました。（Mさん）
- 今日の授業で、ルソーは、もし絵を買ってなくても、ミレーを助けてあげたと思うから、ルソーはいいんだと思った。ルソーがしたことは、友達を助けようとしたことでもあるし、ミレーの絵が好きだったから買ったんだと思う。（Yくん）
- ミレーとルソーは本当に親しかったんだろうなと思いました。そうじゃないとルソーはミレーに450万円という大金で絵を買わなかったと思います。2人の中でとても強い友情があったからこそ、ルソーは絵を買って、その絵は一番高い絵だと思われたのだと思いました。（Uさん）